

令和7年10月24日
市民環境部

地域循環共生圏の形成に向けて ローカルSDGs「唐津ラボ」を設立します

地域循環共生圏の形成に向け、関係団体が協働し、地域課題解決と多世代にわたる学びを融合した仕組みをつくるため、唐津市、早稲田大学社会科学総合学院先端社会科学研究所、株式会社日本ビジネスデータープロセッシングセンター、NPO法人WeDは、ローカルSDGs「唐津ラボ」を設立します。

1 設立式日時

10月29日（水） 9時50分から

2 場 所

災害対策本部会議室

3 出席者

早稲田大学社会科学総合学院先端社会科学研究所

教授 そうだ おさむ 早田 宰 様

株式会社日本ビジネスデータープロセッシングセンター

代表取締役社長 いけ ともたろう 池 智太郎 様

NPO法人WeD

代表理事 よしもり あき 吉森 旭希 様

4 対応者

市長、市民環境部長

本件の問い合わせ先
市民環境部 環境課
担当：中江、檜崎
電話：直通 72-9175（内線 2054）

地域循環共生圏の形成を目指して、ローカルSDGs「唐津ラボ」を設立します



唐津市



早稲田大学



日本ビジネスデータ
プロセッシングセンター



WeD

佐賀県唐津市では、令和6年4月、環境省の地域循環共生圏づくり支援体制構築事業の認定を受け、団体や企業など様々な主体が連携したローカルSDGs事業の創出に向けた取り組みや仕組みづくりを行っています。

設立式では、唐津ラボ設立表明書に唐津市、早稲田大学社会科学総合学術院先端社会科学研究所、株式会社日本ビジネスデータプロセッシングセンター、NPO法人WeDの4者が署名を行い、唐津ラボとして未来づくりの拠点が動き出します。

また、当日は、出席者メンバーから設立の趣旨や今後の取り組み内容などについて説明させていただきます。

○ 式日時 令和7年10月29日(水) 9時50分から

○ 場 所 唐津市役所本庁3階 災害対策本部会議室（佐賀県唐津市西城内1-1）

唐津市（佐賀県唐津市）

豊かな生態系、農水産物、歴史・伝統など美しい景観資源に恵まれた地域を、産業、観光、防災のまちづくりにいかすため「環境」「社会」「経済」が循環し、地域の活力が最大限に発揮され、持続可能な地域づくりである「唐津市版地域循環共生圏の実現」を目指しています。

早稲田大学社会科学総合学術院先端社会科学研究所（東京都新宿区）

現代社会の複雑な課題に対応するため、総合知にもとづく先端研究と社会変革を担う人材の育成、多世代の参加、地域が主役となる共創の場「唐津ラボ」を通じて、課題と資源のつながりを可視化し、協働による解決と地域循環共生圏の形成を推進します。

株式会社日本ビジネスデータプロセッシングセンター（兵庫県神戸市）

「地域、社会、すべての人の喜びになること」を企業理念に官公庁、医療機関、教育機関、企業などに各種サービスを提供している企業です。唐津ラボでは、多様な現場で培った現場力と技術力を活かし、唐津市の皆様とともに地域社会の課題に取り組むことで、地域循環共生圏の形成に貢献いたします。

NPO法人WeD（佐賀県唐津市）

高校生の「やりたいこと」を応援し、主体性を育む活動を行う団体で、地域協働プロジェクトを高校生が自ら企画・運営しています。唐津ラボでは、高校生がチームを組み、地域活動を可視化するデジタルツール「未来ナビ」の開発・運用に参加します。

また、令和8年3月開催予定の「からつまちなか文化祭」を舞台に、多様な団体と連携しながら地域循環共生圏の実践を進めます。若者が地域の一員として社会課題の解決に参画し、次世代の担い手を育む共創型モデルの確立を目指します。